

ISDA® JAPAN MONTHLY UPDATE

2008年2月

コミッティ活動

Regulatory: 担当森田(tmorita@isda.org)

金融商品取引法: Regulatory Committee およびに FIEL Legislative working Group のメンバーは、現在の市場慣行・実務に影響を及ぼすと思われる残存問題についてコメントを求められた。残存問題は以下の通り—1) 金商法の履行以前に取引されたもので今後も残存するスワップ取引の取り扱い、2) 顧客から、店頭デリバティブ取引に対して差し入れられた担保と、店頭金融先物取引に対して差し入れられた担保の分別管理義務について、3) 不動産(インデックス)デリバティブ取引の取り扱い—金商法上の位置づけについて。

個人向けストラクチャード商品の「販売者と個人投資家の関係を管理する原則」の改訂版が日本語参照訳とともに、2月12日と2月20日の2度、Japan Regulatory Committee のメンバーに回覧された。パブリックコメントを対象とする公開ドラフトは3月初旬にリリースし、6週間のコメント期間を経て最終版とする予定。

Weather, commodity & developing products: 担当森田(tmorita@isda.org)

不動産デリバティブ: 2月6日、二回目の「Japan 不動産デリバティブ・ワーキンググループ」が開催された。議題は、日本における不動産インデックスの紹介と、OTC デリバティブ取引で使用される際のインデックスの条件について。取引需要が増加する中、本邦不動産に関連したインデックスは現在公表されている Annex A に掲載されておらず、会議では、将来的に Annex A に掲載することが想定される日本の不動産インデックスについて議論された。

Credit Derivatives: 担当森田(tmorita@isda.org)

ディーラー、投資家併せて18の金融機関が参加した「2008年 Japanese CDS Market Activities」の詳細結果が、2月29日調査参加機関へ送付された。

Collateral: 担当森田(tmorita@isda.org)

「1995 ISDA Credit Support Annex (Security Interest – Japanese Law)」改訂版ドラフトへ多数のコメントが寄せられた。質問の回答と提案された変更点については、3月に予定されている次回の Japan Collateral Committee において、和仁顧問弁護士と Documentation Committee の田中チェアから説明が行われる予定。

コミッティ並びに作業部会会合/コンファレンスの予定

Collateral Committee (日本語による会合)	3月10日
Property Derivatives Working (日本語による会合)	3月14日
Emission Trading Working Group (日本語による会合)	tbc